

ローマ日本人会 会報第1号

2016年3月発行

事務局：月・木曜日対応 携帯 331-9827974 fax:06-6554866(ローマ日本人学校気付)
e-mail nihonjinkai.roma@gmail.com Via della Casetta Mattei, 104 00148 Roma
事務局長：岡田 浩 (Viajes Hanshin) Tel.06-4743108 Fax.06-4743126

ローマ日本人会の皆様

ソメイヨシノと見まごうようなアーモンドの花が咲き、はや春かと思えば寒風吹きすさぶ冬に逆戻り。文字どおり三寒四温の早春のヨーロッパに15年ぶりに戻ってきて、懐かしい思いを新たにしております。国際交流基金の高須奈緒美です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年9月末にローマに到着し、松永文夫の後任としてローマ日本文化会館の18代目の館長になりました。生活面では、自宅でWifiがなかなかつながらなかったり、滞在許可証が年を越してようやく交付されたり、台所の流しのひとつしかない水道の蛇口がポロッと取れて噴水みたいに水が噴き出したり、いきなり流しの下から大量の水がドバーっと流れてきて（排水管が古くなっていて外れました）、嘆息しつつ「ひとりバケツリレー」したり・・・とまあいろいろありますが、「ま、ローマだし」と明るく思えるから不思議です。国際交流基金に就職して30年、その間ベルギー、フランス、セネガル、米国に駐在し、今回が5回目の海外生活4回目の単身赴任。どこかで見たような、ということが多いからかもしれませんね。

ここローマの文化会館は、国際交流基金でも最も古い歴史のある海外拠点です。その50年を超える歴史の中で、女性館長は初めて。今や館長・副館長・事務局長が全員女性の「三役そろい踏み」、日伊国交150周年の目白押しの事業も、女性パワーでしなやかにたおやかに、澆刺と取り組みます。「オナゴマエ」の会館にご期待ください。

ローマ日本文化会館は、イタリア随一の日本関連図書コレクションを有する図書館、映画や公演や講演会を催す150席の2階のホール、入ってすぐ目の前に広がる展示ホール、毎年のべ1000人が登録して日本語を勉強する地下の教室など、国際文化交流のためのさまざまなしつらえが満載です。建物は迎賓館などで知られる建築家、吉田五十八(よしだ いそや)の設計。入口の「日本文化会館」の看板は、会館設立に尽力された吉田茂元首相自らの揮毫によるものです。そして忘れてはいけないのが、日本が誇る作庭家、中島建による日本庭園。イタリアと日本の友好の証しの桜とオリーブが植えられている、回遊式（中を歩き回って魅力を発見できる）庭園で、3月ともなれば藤や桜が咲き始め、オリーブの銀緑の新緑が池に映える、最高の季節になります。「いつでもどこでも四六時中、日本と出会える」魅力のスポット、ローマ日本文化会館。たくさんのメニューをご用意して、お待ち申し上げております。（詳細はウェブサイトでご確認を）。

ローマ日本人会のみなさまが、さまざまな形で私どもの会館に集い、楽しんでくださることを、館員一同、心待ちにしております。

ローマ日本文化会館 館長 高須奈緒美